

【奨学金】継続願提出について

あなたは短大1年生かつ貸与奨学金+給付奨学金を利用しています。

つきましては、下記掲載の資料を全てダウンロードし、下書き用紙を作成の上、継続願を提出してください。

万が一、不備等ありましたら訂正をしてもらうことになります。

二度手間にならないよう、資料をよく読んで間違いがないよう手続きを進めてください。

日本学生支援機構継続願の提出方法について

1. 継続願提出までの流れ

以下の流れでパソコン入力を完了させてください。

① エマージェンシーコール記載の URL より、書類一式をダウンロード

↓

② 記入例等を見ながら、下書き用紙を正確に作成

※特に生計維持者の所得金額入力欄、あなた自身の収入・支出金額入力欄は注意してください！

↓

③ 下書き用紙を見ながら、スカラネットパーソナルよりパソコン入力

↓

④ 手続き完了

※不備・訂正等ありましたら、今後学生係より電話もしくはメールにて連絡することがありますのでその際是对応をお願いします。また、不備内容が学費金額のみ、NG ワードのみ等、学生係にて訂正できる場合は連絡せず、こちらで訂正させていただくことがあります。予めご了承ください。

2. 提出について

① 継続願の提出はスカラネットパーソナルより、パソコン入力を行ってください。

※ スカラネットパーソナル未登録者はまず新規登録してください。

スカラネットパーソナルは下記の URL からでもアクセスできます。

<https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/mypage/>

※ 継続を希望しない場合も「希望しない」で提出する必要があります。

② 正しく手続きが出来た場合は「受付番号」が表示されるため、印刷を行ってください。

受付番号が表示されない場合は、正しく手続きが出来ていませんので、もう一度やり直してください。

3. パソコン入力提出期限

12月17日（金）～1月4日（火）

※年末年始のため、12/29（水）～1/3（月）は利用できませんので注意してください。

※ 継続願はパソコン入力のみとなりますので、学生係への下書き用紙提出はありません。

※ 提出が無い場合は強制的に廃止となり、令和4年4月からの奨学金貸与は行われません。

※ 「貸与の辞退」を選択された方、または、「返還の自覚がない」を選択された方も、令和4年4月からの奨学金貸与は行われません。

！ 注意事項 ！

以下の記載事項については特に注意をしてください。

◆ 1 種・2 種どちらも貸与されている方は、**それぞれの継続願の提出が必要です。**

◆ 学費は以下の通りです。

○ 1 年：看護/放射：147 万、検査/医工：137 万、食栄：99 万、こども：97 万

○ 2 年：看護/放射：147 万、検査/医工：137 万

○ 3 年：看護/放射：142 万、検査/医工：132 万

※減免対象者には別途学費をメールにて連絡します。メールが届いた方はメールに記載の学費を入力してください。

◆ 支出欄「その他」は最低でも、**大学 1 年生：20 万円／短大 1 年生：18 万円**です。

入学金 20 万円もしくは 18 万円は減免になっていない限り全員計上しないといけません！

◆ **収入－支出の差額（0～35 万円）を確認**してください。

差額が 0～35 万円になっていない場合は、学費や入学金は変更できないのでそれ以外の項目

で金額を調整してください。

→ 差額が 36 万円以上になった場合、経済的に余裕があるとみなされ、奨学金を減額もしくは

は廃止される可能性があります。

◆ 「ローン」「習い事」「遠征費」等は **NG ワード**となりますので記述欄に使用しないでください。また、

記述は **8 割程度**記入してください。記入していない場合は訂正してもらいます。

◆ 所得欄は、給与所得かそれ以外（自営業等）かで記入してください。適当に埋めないようにし

てください。また、所得欄の「主として家計を支えている人」「その他の家計を支えている人」は、

収入金額が高い人＝主、収入金額が低い人＝その他になります。

父＝主、母＝その他とは限りませんので注意してください。

！ 経済状況について！

★パターン① 給与所得（給料をもらっている）の場合

1)給与所得の場合 源泉徴収票等の支払金額	<input type="text" value="350"/>	万円
2)給与所得以外の場合 確定申告書の控における収入・売上金額	<input type="text"/>	万円
所得金額	<input type="text"/>	万円

埋めるのは1番上の枠だけ。

★パターン② 給与所得以外（自営業など）の場合

1)給与所得の場合 源泉徴収票等の支払金額	<input type="text"/>	万円
2)給与所得以外の場合 確定申告書の控における収入・売上金額	<input type="text" value="750"/>	万円
所得金額	<input type="text" value="200"/>	万円

埋めるのは下2つの枠だけ。

収入・売上から経費等を引いた額が所得となるので、収入・売上 > 所得となる。
つまり、下のようになることはありえない。

2)給与所得以外の場合 確定申告書の控における収入・売上金額	<input type="text" value="0"/>	万円
所得金額	<input type="text" value="200"/>	万円

★パターン③ 給与所得 + 給与所得以外（会社勤めと自営業両方）の場合

1)給与所得の場合 源泉徴収票等の支払金額	<input type="text" value="400"/>	万円
2)給与所得以外の場合 確定申告書の控における収入・売上金額	<input type="text" value="900"/>	万円
所得金額	<input type="text" value="150"/>	万円

すべての枠を埋める。

「主として家計を支えている人」と

「その他の家計を支えている人」の決め方

支払金額もしくは所得金額（収入・売上金額ではない）で比較し、

「主として家計を支えている人」=収入が高い人

「その他の家計を支えている人」=収入が低い人

となります。

仮に、お父さんお母さんがいて2人とも働いていても

「主として家計を支えている人」=父

「その他の家計を支えている人」=母

になるとは限りません。あくまでも金額で比較！

例)こんなパターンもあります。

父：自営業

1) 給与所得の場合	源泉徴収票等の支払金額	<input type="text"/>	万円
2) 給与所得以外の場合	確定申告書の控における収入・売上金額	750	万円
	所得金額	200	万円

母：会社勤め

1) 給与所得の場合	源泉徴収票等の支払金額	350	万円
2) 給与所得以外の場合	確定申告書の控における収入・売上金額	<input type="text"/>	万円
	所得金額	<input type="text"/>	万円

これとこれを比較。つまり・・・

「主として家計を支えている人」=母

「その他の家計を支えている人」=父

となります。

4. あなたは現在家族と同居していますか。→ 途中で同居の有無が変更になった場合は、入力当日時点の状況で選択してください。
 ○(1)はい
 ○(2)いいえ
 回答によって「6」の画面表示が異なります。この回答で通学形態は変更されません。

5. あなたの2020年12月(2021年4月入学者は2021年4月)から2021年11月の収入に関する金額を記入してください。
 収入及び支出の種類別に記入し、二重に計上しないよう気をつけてください。(金額は1万円未満を切り捨てて記入)

収入計算のポイント
 月額ではなく、1年間(または8ヶ月※2021年4月入学者)の収入を計算してください。
 【例】①毎月3万円ずつ家庭から送金を受け、そのほか月に、授業料(70万円)のうち半分の35万円を家庭が直接学校に支払った。
 →家庭からの送金36万円(3万円×12ヶ月※2021年4月入学者は8ヶ月)+35万円=71万円 ⇒ 「1」家庭からの給付に記入
 ②残りの授業料(35万円)は、機構の奨学金から30万円を支払い、毎月2万円の長期アルバイト給与と短期アルバイトの給与1万円の中から5万円を支払った。
 →長期アルバイト24万円(2万円×12ヶ月※2021年4月入学者は8ヶ月)+短期アルバイト1万円=25万円 ⇒ 「4」アルバイト等収入に記入

収入・支出 記入(入力時)の注意
 下記のように入力していると、入力時に次の画面に進むことができません。確認のうえ訂正してください。
 ● 小数点が入力されている ⇒ 1万円未満は切り捨てて入力してください。
 ● 空白の項目がある ⇒ 全ての項目を入力してください(自動表示除く)。(金額が発生していない項目は「0」で入力)。
 ● 差額がマイナス(支出>収入) ⇒ 差額がマイナス(支出>収入)の場合、次の画面に進むことができます。貯蓄等の取崩や臨時収入等があれば「5」その他に記入してください。

あなたの収入の種類	万円	千円	円	注意事項等
1) 家庭からの給付 (奨学金等以外の給付、授業料/施設費等の学校給付を含む) ※併用貸与者は第一種奨学金と第二種奨学金の合計が表示されます。	万円			・家庭があなたに代わって直接学校へ支払った額も含めて計上してください。 ・自宅滞りの方で家庭が負担した食費や、家庭から一般的に支出される費用のうち、あなたの分として計上することが難しい費用は、収入及び支出から除いてください。 以下の奨学金は自動表示に含まれていません。2020年12月から2021年11月に支払われた金額をご自分で確認し、「5」その他に含めてください。 ・第一種奨学金と併せて振り込まれた「入学時特別増額奨学金」 ・第二種奨学金と併せて「入学時特別増額奨学金」が振り込まれた場合は自動表示に含まれます。 ・奨励採用(第一種)奨学金・奨励特別給付子貸与奨学金 ・給付奨学金 ・辞退した奨学金(併用貸与であったがいずれかを辞退した場合) ・海外留学支援制度(給付型)の奨学金 ・国際留學海外留學支援制度(給付型)の奨学金 ・大学・地方公共団体・民間団体などから奨学金を受けている方は、その年額(または8ヶ月分の金額※2021年4月入学者)を記入してください。
2) 日本学生支援機構の奨学金(自動表示)	万円			
3) 日本学生支援機構以外の奨学金	万円			
4) アルバイト等収入	万円			
5) その他(貯蓄等の取崩額・臨時収入等)	万円			上記5、2)で自動表示に含まれていない日本学生支援機構の奨学金も5、5)「その他」に含めてください。 「その他」収入については、1)~5)の中で最も近いと思われる種類に含めて問題ありません。
収入合計(自動表示)	万円			

4/6 1-3

6. あなたの2020年12月(2021年4月入学者は2021年4月)から2021年11月の支出に関する金額を記入してください。
 ※H-4. の回答によって、画面表示が異なります。①②どちらかのみを記入してください。

① H-4で「1」はいを選択した場合、家族と同居している場合の画面が表示されます。
 家族と同居していない期間がある場合、水道光熱費は「4」通償費に、家賃は「5」その他に含めてください。
 あなたの支出の種類

支出の種類	万円	千円	円	注意事項等
1) 学費 (授業料・施設費等の学校給付を含む)	万円			【含まれるもの】 授業料・施設費、施設設備費、実験実習費、後援会費、後援料、留学費用等 ・入学以前に授業料等や入学金を支払った場合は、授業料等は6、1)「学費」に、入学金は6、5)「その他」に含めてください。 ・授業料等減免された方は減免後の金額を記入してください。 ・授業料等全額免除された方は「0」を記入してください。
2) 授業料 (教科書・施設費・文具購入費・校外活動費・実習旅行費・通学費・部活動やサークル活動費、経費等を含む)	万円			【含まれるもの】 教科書・図書費・文具購入費・校外活動費・実習旅行費・通学費・部活動やサークル活動費、経費等 ・外食した時の経費を含めてください。 ・あなたの収入5、1)に、家庭が負担した食費を含めた場合は、その金額も含まれます。
3) 食費 (外食費用)	万円			【含まれるもの】 携帯電話等の通償費用・インターネット費用等
4) 通償費 (携帯電話等の通償費を含む)	万円			【含まれるもの】 医療費・雑費・親交代・理容美容代・自動車学校の講習費・社会保険料等
5) その他 (医療費、雑費、親交代)	万円			保証料の合計が自動表示されます。 ※人的保証制度を選択している方は「0.00」と表示されます。
6) 機関保証制度の保証料(自動表示)	万円			※人的保証制度を選択している方は「0.00」と表示されます。 分類に迷う支出については、1)~6)の中で最も近いと思われる種類に含めて問題ありません。
支出合計(自動表示)	万円			

2021年4月から11月までの収入を計上します。ただし、入学金・前期授業料は2021年3までに支払っていますが計上して下さい。

「家庭からの給付金」については、仕送り・授業料・家賃等のほかに、親が奨学金からでなく直接支払ったものは家庭からの給付に含めます。(教科書代・実習費など) 授業料や生活費・家賃などを、奨学金で払っている場合は、「家庭からの給付金」に計上しないでください。二重計上となります。3月までに支払われた授業料などで、銀行などから融資を受け、入学後の奨学金で銀行に返済した場合なども、計上しないでください。
 第一種奨学金貸与者が、入学時特別増額奨学金の貸与を受けている場合は、入学時特別増額奨学金の貸与額を「その他」に計上して下さい。

2021年4月から11月までの支出を計上します。ただし、入学金・前期授業料は2021年3までに支払っていますが計上して下さい。

学費について
 食采：99万円
 ことも：97万円
 ※入学金18万はその他に計上すること。

収入合計ー支出合計=0~35万円 となるように！

重要



日本学生支援機構 貸与奨学金 (入力)

「奨学金継続願」の提出手続きについて

1. はじめに

「奨学金継続願」は、学業を続けていくために奨学金が継続して必要か否かを、あなた自身が判断し、提出(入力)するものです。「貸与額通知」の内容を確認し、貸与奨学金は返還する義務があることを十分自覚したうえで、スカラPSから「奨学金継続願」を提出(入力)してください。なお、給付奨学金(新制度)を併せて受給する場合及び授業料等減免の支援を受ける場合において、貸与月額が0円となっても、「奨学金継続願」の提出(入力)は必要です。

また、併用貸与者はそれぞれの奨学生番号で提出(入力)が必要です。

2. 「奨学金継続願」の提出(入力)期間について

提出(入力)開始	20__年__月__日から(※)
提出(入力)締切	20__年__月__日まで(※) (事前に学校に確認のうえ、日付を記入してください。)
入力時間	8:00~25:00

早めにやろう!!



学校が指定する
提出(入力)期間内に、
必ず提出(入力)しましょう。

※土日祝日も提出(入力)できます。ただし、12月29日から1月3日は、年末年始のため提出(入力)ができません。



**未提出者は
廃止**

「奨学金継続願」を未提出のまま提出(入力)期限を過ぎると、継続する意思がないと判断され、適格認定は「廃止」となり、奨学生としての資格を失います。「廃止」と認定されると、4月以降の奨学金は振り込まれません。学校の指示に従って、返還開始の手続きをしてください。

3. 「奨学金継続願」の提出(入力)手続きについて

(1) スカラPSから「貸与額通知」の内容を確認してください。

現在の貸与額や貸与予定総額の確認ができます。人的保証の方は、連帯保証人・保証人にも内容を確認してもらってください。また、未成年の方は、親権者にも内容を確認してもらってください。

(2) 学校の指示に従って「奨学金継続願」の提出(入力)手続きをしてください。

① 収入に関する証明書を準備(3 ページ参照) ※2022 年4月以降の奨学金の継続を希望しない方は不要です。

主として生計を維持している人(父、母、祖父、祖母など)及びその他の生計を維持している人(父、母など)の収入に関する証明書(「奨学金継続願」提出(入力)時点で取得可能な直近のもの)の準備が必要です。

給与所得の場合 (年金・恩給・生活扶助費・失業給付金等による収入を含む)	取得可能な直近の源泉徴収票 各種証明書(複数の収入がある場合は、合計金額を入力します)
給与所得以外の場合	2020 年分の所得税の確定申告(控)

② 『奨学金継続願』入力準備用紙に回答の下書き

「奨学金継続願」入力中、一つの画面で30分以上経過した場合はタイムアウトとなり、最初から入力しなくてはなりません。誤入力防止や円滑な入力のために、入力前に必ず本用紙中面の『奨学金継続願』入力準備用紙を記入し、手元に用意してから入力を開始してください。

③ スカラPSにログイン(6 ページ参照)

スカラPSへの登録だけでは、「奨学金継続願」を提出(入力)したことはありません。スカラPSの登録及び「奨学金継続願」の提出(入力)は、スマートフォンやタブレット端末からも可能です。

インターネット環境や推奨環境を満たす端末が利用できない方は、早めに学校に相談してください。



④ スカラPS「奨学金継続願提出画面」から提出(入力)

2022 年4月以降も奨学金の継続を希望する方は、必ずスカラPSの「奨学金継続願提出画面」から、「奨学金継続願」を提出(入力)してください。2022 年4月以降の奨学金の継続を希望しない方は、「奨学金の継続を希望しません」を選択してください。

提出(入力)終了後に内容訂正が必要になった場合は、至急学校に申し出てください(訂正できない項目もあります)。

『奨学金継続願』入力準備用紙

1 / 6 画面

A-奨学金継続願について

「奨学金継続願」は、次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が奨学金継続の可否等を判断します。願出を提出しても必ず継続して貸与されるとは限りません。

B-誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿
奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

西暦 年 月 日 氏名(全角カナ) 姓(15文字以内) 名(15文字以内)

半角数字 生年月日(西暦) 年 月 日生 半角数字

→入力当日の日付を入力してください。

「奨学金継続願」を提出(入力)する前に、各設問の答えを記入し準備してください。



正しく生年月日を入力してもエラーとなる場合は、学校に確認してください。

「奨学金の継続を希望しません」を選択した場合は、3月までの貸与となり、4月以降は振り込まれません。

この画面の「次へ」ボタンを押すと、入力内容確認画面が表示されます。

あなた自身の住所又は電話番号のいずれか一方のみを変更・訂正する場合、変更がない項目も入力する必要があります。

表示された内容に変更がある場合は、学校に届出てください。

※下線の引かれた項目のみの変更は、今回届出する必要はありません。
※保証制度は 10 月末時点の情報が表示されます。

「返還の義務を自覚していない」を選択すると、奨学生としてふさわしくないと判断され、次の画面に進めません。

借りた奨学金は貸与終了後に必ず返還する義務があります。ここでは、あなた自身が返還の義務を自覚しているかどうかを確認します。

「学業不振の場合の処置について理解していない」を選択すると次の画面に進めません。

学業不振により卒業延期が確定している(又は可能性が極めて高い)場合や、当年度の修得単位(科目)数が皆無の(又は極めて少ない)場合は、「廃止」又は「停止」の処置がとられます。

・3 ページ記載の証明書類を準備し、記載された金額を記入してください。

・自営業で確定申告等をしていても給与所得額がある場合は、1)と2)の両方を記入してください。

・年金受給者、生活保護受給者は1)給与所得に記入します。

・「収入金額等」の合計を記入してください。

・「所得金額」の合計を記入してください。

(マイナスの場合は0と記入)

その他の生計を維持している人がいない場合は、記入・入力不要です。

2 / 6 画面

C-あなたの個人情報

あなたの個人情報と貸与明細が表示されますので、確認してください。

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学金の振込みを希望しますか。

奨学金の継続を希望します 奨学金の継続を希望しません

E-あなたの返還誓約書情報

登録済みの返還誓約書情報が表示されますので、確認してください。

あなた自身の住所、電話番号を変更しましたか。

はい いいえ

あなた自身の住所等に変更がある場合には、下の「住所を変更する」ボタンを押して変更後の住所等を入力してください。

それ以外の情報に変更がある場合には、学校に届出てください。

【人的保証選択者】次の内容が表示されます。

- ・あなた自身の情報(住所・電話番号・携帯電話番号)
- ・連帯保証人の情報(漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住民票の住所・電話番号・携帯電話番号・勤務先)
- ・保証人の情報(漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住民票の住所・電話番号・携帯電話番号・勤務先)

【機関保証選択者】次の内容が表示されます。

- ・あなた自身の情報(住所・電話番号・携帯電話番号)
- ・連絡先の情報(漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住所・電話番号・携帯電話番号)

3 / 6 画面

F-返還の義務

- 返還の義務を自覚している
- 返還の義務を自覚していない

G-学業不振の場合の処置

- 学業不振の場合の処置について理解している
- 学業不振の場合の処置について理解していない

4 / 6 画面 - 1

H-経済状況

1. 学生生活費の状況など、経済状況は奨学金申込時または前回の継続願提出時と比較して変わりましたか。あてはまるものを一つ選択してください。

(1) 好転した (2) ほぼ変わらない (3) 苦しくなった

2. 主として生計を維持している人(父、母、祖父、祖母など)の昨年1年間(1月~12月)の所得金額を記入してください。 ※1万円未満は切り捨てて記入してください。

1) 給与所得の場合	源泉徴収票等における支払金額	<input type="text"/>	万円
2) 給与所得以外の場合	確定申告の控における収入・売上金額	<input type="text"/>	万円
	所得金額	<input type="text"/>	万円

3. その他の生計を維持している人(父、母など)の昨年1年間(1月~12月)の所得金額を記入してください。 ※1万円未満は切り捨てて記入してください。

1) 給与所得の場合	源泉徴収票等における支払金額	<input type="text"/>	万円
2) 給与所得以外の場合	確定申告の控における収入・売上金額	<input type="text"/>	万円
	所得金額	<input type="text"/>	万円

【準備する生計維持者の証明書】

- ① 転職等をしていない場合
直近(2021年分)の源泉徴収票や確定申告書(控)
(用意できない場合、2020年分でも構いません。)
- ② 転職等をしている場合
直近3か月分程度の転職後の給与明細書や帳簿等
(準備できる範囲の給与明細書等から1年間の収入等
を推算して記入してください。)

WEB ページも確認してね!!



★不明点がある場合は以下のページも確認してください。

証明書を基にした所得金額の記入例や入力時の注意点、よくある質問等を掲載しています。



奨学金継続願の提出

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/saiyochu/taiyokeizoku_negai.html

本当に必要? 借り過ぎに注意!



借りた奨学金は貸与終了後に返還する義務があります。

借り過ぎ防止や計画的な返還のためにも、卒業後の生活設計等を見据えてご自身や家庭の経済状況を振り返り、辞退や貸与月額の見直し(減額)等も含めて検討する機会としてみてください。現在の経済状況をふまえ、貸与を受けている奨学金の月額が適切か判断する目安とします。支出に比べて収入が一定額以上多いときには、適切な貸与月額を選択するよう、学校担当者による面接等、指導を受けることになります。

4 / 6 画面 - 2

4. あなたは現在家族と同居していますか。 ←

- (1) はい
- (2) いいえ

途中で同居の有無が変更になった場合は、入力当日時点の状況で選択してください。回答によって「6.」の画面表示が異なります。この回答で通学形態は変更されません。

5. あなたの **2020年12月(2021年4月入学者は2021年4月)から2021年11月**の収入に関する金額を記入してください。

収入及び支出の種類別に記入し、二重に計上しないよう気をつけてください。(金額は1万円未満を切り捨てて記入)

収入計算のポイント

月額ではなく、1年間(または8ヶ月※2021年4月入学者)の収入を計算してください。

- 【例】① 毎月3万円ずつ家庭から送金を受け、そのほかに、授業料(70万円)のうち半分の35万円を家庭が直接学校に支払った。
→ 家庭からの送金 36万円(3万円×12ヶ月※2021年4月入学者は8ヶ月) + 35万円 = 71万円 ⇒ 「1) 家庭からの給付」に記入
- ② 残りの授業料(35万円)は、機構の奨学金から30万円を支払い、毎月2万円の長期アルバイト給与と短期アルバイトの給与1万円の中から5万円を支払った。
→ 長期アルバイト 24万円(2万円×12ヶ月※2021年4月入学者は8ヶ月) + 短期アルバイト 1万円 = 25万円 ⇒ 「4) アルバイト等収入」に記入

収入・支出 記入(入力時)の注意

下記のように入力していると、入力時に次の画面に進むことができません。確認のうえ訂正してください。

- 小数点が入力されている ⇒ 1万円未満は切り捨てて入力してください。
- 空白の項目がある ⇒ 全ての項目を入力してください(自動表示除く)。(金額が発生していない項目は「0」を入力。)
- 差額がマイナス(支出>収入) ⇒ 差額がマイナス(支出>収入)の場合、次の画面に進むことができません。貯蓄等の取崩や臨時収入等があれば「5) その他」に入力してください。

あなたの収入の種類	百 万	十 万	万	注意事項 等
1) 家庭からの給付 (家庭が支払った、授業料/施設費等の学校納付金・自宅外通学者の家賃を含む)			万円	・家庭があなたに代わって直接学校へ支払った額も含めて計算してください。 ・自宅通学者の方で家庭が負担した食費や、家庭から一般的に支出される費用のうち、あなたの分として計算することが難しい費用は、収入及び支出から除いてください。
2) 日本学生支援機構の奨学金(自動表示) ※併用貸与者は第一種奨学金と第二種奨学金の合計が表示されます。			万円	以下の奨学金は自動表示に含まれていません。2020年12月から2021年11月に振込まれた金額をご自分で確認し、5. 5)「その他」に含めてください。 ・第一種奨学金とあわせて振り込まれた「入学時特別増額貸与奨学金」 ※第二種奨学金とあわせて「入学時特別増額貸与奨学金」が振り込まれた場合は自動表示に含まれます。 ・緊急採用(第一種)奨学金 ・緊急特別無利子貸与型奨学金 ・給付奨学金 ・辞退した奨学金(併用貸与であったがいずれかを辞退した場合) ・海外留学支援制度(給付型)の奨学金 ・官民協働海外留学支援制度(給付型)の奨学金
3) 日本学生支援機構以外の奨学金			万円	大学・地方公共団体・民間団体などから奨学金を受けている方は、その年額(または8ヶ月分の金額※2021年4月入学者)を記入してください。
4) アルバイト等収入			万円	
5) その他(貯蓄等の取崩額・臨時収入等)			万円	上記5. 2)で自動表示に含まれていない日本学生支援機構の奨学金も5. 5)「その他」に含めてください。
収入合計(自動表示) ★			万円	分類に迷う収入については、1)~5)の中で最も近いと思われる種類に含めて問題ありません。

『適格認定』について

あなたが「奨学金継続願」を提出(入力)すると、学校は適格認定の3つの要素に基づいて、あなたに対する奨学金貸与の継続の可否等を判断する「適格認定」を行います。適格認定は、下表の区分に応じて行われます。

学業不振等の場合には、奨学金の交付が廃止(打ち切り)又は停止となりますので、奨学生としての自覚と責任を持って勉学に励んでください。

(1)人物について

生活全般を通じて態度・行動が貸与奨学生にふさわしく、奨学金の貸与には返還義務が伴うことを自覚し、かつ、将来良識ある社会人として活躍できる見込みがあること

(2)学業について

修業年限で確実に卒業(修了)できる見込みがあること

(卒業(修了)延期が確定した者又は卒業(修了)延期の可能性が極めて高い者等は原則「廃止」となります)

(3)経済状況について

修学を継続するために引き続き奨学金の貸与が必要と認められること

認定区分	貸与奨学金交付の取扱い・学校からの指導等	4月以降の貸与奨学金
廃止	<ul style="list-style-type: none"> 貸与奨学金の交付を取り止めます。(奨学生の資格を失います。) 学校を通して「処置通知」を交付します。 ※貸与奨学金の返還開始の手続きが必要です。	振り込まれません。
停止	<ul style="list-style-type: none"> 貸与奨学金の交付を停止します。(1年以内で学校長が定める期間) 学校を通して「処置通知」を交付します。 ※学業成績が回復した場合は、貸与奨学金の交付を「復活」することがあります。貸与奨学金の交付再開を希望する場合は、停止期間終了時に「奨学生学修状況届」の提出が必要です。	日本学生支援機構からの「処置通知」が届くのは4月の交付日以降です。4月分の振込状況は、ご自分で通帳記帳等にて確認してください。
警告	<ul style="list-style-type: none"> 貸与奨学金の交付は継続します。 学校を通して「処置通知」を交付します。 学業成績が回復しない場合は、「廃止」又は「停止」となることがあります。 	振り込まれます。 2022年4月分の交付日は、 4月21日(木)です。
継続	<ul style="list-style-type: none"> 貸与奨学金の交付を継続します。 	

・卒業(修了)延期が確定しているにも関わらず「廃止」又は「停止」と認定されていないことが判明した場合等には、認定時に遡って「廃止」又は「停止」に処置を変更します。その場合は、遡った期間に振り込まれた貸与奨学金を速やかに返金しなければなりません。

■ 貸与を終了したい場合の継続願について

2022年4月以降の奨学金の継続を希望しない方は、スカラPSから「奨学金継続願」を提出(入力)する際に、「奨学金の継続を希望しません」を選択してください。なお、以下の変更を希望する場合は、前もって学校の定める期限までに必ず申し出てください。**貸与終了後の変更はできません。**

- ・所得連動返還方式から定額返還方式への変更(第一種奨学金・2017年度以降採用者のみ)
- ・利率の算定方法の変更(第二種奨学金)

■ スカラネット・パーソナル(略称:スカラPS)について

「奨学金継続願」の提出(入力)はスカラPS(奨学金給付・貸与・返還情報提供サービス(個人向け))から行います。なお、スカラPSの登録には奨学生番号や奨学金振込口座番号等が必要です。奨学生番号は奨学生証等で確認してください。不明な場合は学校に問い合わせてください。



◆スカラPSの登録手順について <https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/>

「奨学金継続願」入力画面の推奨環境 ※環境外の場合、「識別番号が違います」というエラーが出ることがあります。

- ・OS(オペレーティング・システム) : Windows 8.1、Windows 10、iOS 11 以上、AndroidOS 8.0 以上
- ・ブラウザ(ホームページ閲覧ソフト) : Internet Explorer 11、Microsoft Edge、iOS 版 Mobile Safari、Android 版 Google Chrome
- ※ Android は Google Chrome、iOS は Safari にのみ対応しています。
- ※ OS: Mac 系、ブラウザ: Firefox や PC 版 Google Chrome 等、上記以外の環境下においては未確認のため、動作保証していません。

■ 給付奨学金(返還不要)を受給していない方へ

授業料等減免と併せて利用できる給付奨学金について、以下の公式アカウント又はホームページから、対象学校や支援の対象者・金額、貸与奨学金との関係などを確認できます。



「文部科学省 高等教育の修学支援」(LINE 公式アカウント)
<https://bit.ly/3iX9v2u>

高等教育の修学支援

給付奨学金

「給付奨学金」(日本学生支援機構ホームページ)
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>



「給付奨学金継続願」の提出手続きについて

(入 力)

重 要

はじめに

- ◆ 給付奨学生は、**毎年1回**、次年度も継続して給付奨学金を希望することについて、願い出る必要があります。これを「給付奨学金継続願」の提出（入力）手続きといいます。
- ◆ 振込みが**停止中**の場合や他の国費を受給中で**給付月額が0円**となっている場合においても「給付奨学金継続願」の**提出（入力）は必要**です。
- ◆ 提出（入力）が**確認できない場合は、2022年4月から給付奨学金の振込みが止まります。**
- ◆ **必ず学校の定めた期間内に提出（入力）してください。**
- ◆ 学校は、給付奨学生の学修状況等から、引き続き給付奨学生としての**適格性を有しているか否か**等の判定結果を機構に報告します。機構は、学校からの報告に基づき、学業成績等に応じて給付奨学金の継続等にかかる必要な措置をとります。
この認定を「**適格認定（学業）**」といいます。
- ◆ 適格認定（学業）の結果によっては、**給付奨学金の支給が廃止（打ち切り）**となります。状況によっては、**受給済みの給付奨学金について返還が必要**となることがあります。
（詳細は、4ページを参照）
- ◆ 偽りその他不正の手段によって支給を受けた場合は、受給した給付奨学金を返金することになります。

手続きの流れ

(1) スカラネット・パーソナル（以下「スカラPS」）で「給付額通知」の内容（受給状況等）を確認

「給付奨学金継続願」はスカラPSを経由して提出（入力）しますので、スカラPSに未登録の方は、必ず事前に登録を済ませてください。

※登録には奨学生番号や奨学金振込口座番号等が必要です。奨学生番号は奨学生証等で確認してください。不明な場合は学校に問合せください。

◆スカラPSの登録について⇒<https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/>



(2) 「給付奨学金継続願」の提出（入力）準備

誤入力の防止や円滑な入力のために、「**入力準備用紙**」（2～3ページ）を作成してください。

(3) スカラPSより「給付奨学金継続願」を提出（入力）

提出（入力）開始	20__年__月__日から（※）
提出（入力）締切	20__年__月__日まで（※）
入 力 時 間	8：00～25：00

事前に学校に確認のうえ、日付を記入してください。

※ 土日祝日も提出（入力）できます。

12月29日から1月3日までの間は、年末年始のため提出（入力）できません。



「給付奨学金継続願」入力画面の推奨環境 ※環境外の場合、「識別番号が違います」というエラーが出ることがあります。

OS(オペレーティング・システム)：Windows 8.1、Windows 10、iOS 11以上、AndroidOS 8.0以上

ブラウザ(ホームページ閲覧ソフト)：Internet Explorer 11、Microsoft Edge、iOS版Mobile Safari、Android版Google Chrome

※ AndroidはGoogle Chrome、iOSはSafariにのみ対応しています。

※ OS：Mac系、ブラウザ：FirefoxやPC版Google Chrome等、上記以外の環境下においては未確認のため、動作保証していません。

『給付奨学金継続願』入力準備用紙

「給付奨学金継続願」を提出(入力)する前に、以下の設問の答えを準備してください。

1 / 5 画面

A-給付奨学金継続願について

「給付奨学金継続願」は、次年度の給付奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が給付奨学金継続の可否等を判断します。

願出を提出しても必ず継続して給付されるとは限りません。

B-誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿

給付奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

西暦 年 月 日 氏名(全角カナ) 姓(15文字以内) 名(15文字以内)

誓約日付は入力当日の日付を西暦で正しく入力してください。
半角数字

生年月日(西暦) 年 月 日生

正しく生年月日を入力してもエラーとなる場合は、学校に確認してください。半角数字

2 / 5 画面

C-あなたの個人情報

あなたの個人情報と給付明細が表示されますので、確認してください。

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの給付奨学金の振込みを希望しますか。

給付奨学金の継続を希望します →

振込が停止中の場合や、他の国費を受給中で給付月額が0円となっている場合、4月からの振込みはありません。

給付奨学金の継続を希望しません ↓

「給付奨学金の継続を希望しません。」を選択した場合は、4月以降の振込みは停止します。誤りがないよう慎重に選択してください。

3 / 5 画面

「承知していない」「理解していない」を選択すると、給付奨学生としてふさわしくないと判断され、次の画面に進むことができません。

E-給付奨学金の返還

交付済みの給付奨学金について返還が必要になる場合があることを承知している

交付済みの給付奨学金について返還が必要になる場合があることを承知していない

F-廃止や停止の処置

廃止や停止の処置について理解している

廃止や停止の処置について理解していない

学業不振により卒業延期が確定した場合や連続して「警告」に該当した場合等は、「廃止」の処置がとられます。

給付奨学金は、学業成績が著しく不振、又は停学等の処分を受けたことにより交付が打ち切られた場合には、返還の義務が生じる場合があります。

継続願提出（入力）前に確認

- ポップアップをブロックする設定にしていると、奨学金継続願提出画面を開くことができない場合があります。
- スカラPSの推奨環境(1ページ)を満たしていない端末では提出(入力)できない場合があります。
画面不具合等が生じる場合は推奨環境を満たした別の端末を用いて提出(入力)してください。
- 入力中、一つの画面で**30分以上経過した場合はタイムアウト**となり、最初から入力しなくてはなりません。
- 5/5画面まで入力すると、入力内容確認画面「**給付奨学金継続願情報一覧**」が表示されますので、**入力内容に誤りがないか等を必ず確認し、画面を印刷もしくは画像データを保存してから「送信」ボタンを押してください**
- 送信後は、提出内容を確認することができません。送信後に内容訂正が必要になった場合は、至急学校に申し出てください。(訂正できない項目もありますのでご注意ください。)
- **送信後に受付番号が表示されますので、必ず印刷もしくは画像データで保存のうえ、3ページ下部のメモ欄にメモしてください。**「継続を希望しません」を選択した場合も受付番号が表示されますのでメモしてください。

適格認定（学業）とは

あなたが「給付奨学金継続願」を提出（入力）すると、学校はあなたの学業成績等に基づき、給付奨学金の継続の可否等を判定します。

学業不振等の場合には、給付奨学金の支給を廃止（打ち切り）とするほか、支給済みの給付奨学金の返還を求めていることがありますので、奨学生としての自覚と責任を持って勉学に励んでください。

◆給付奨学金の適格認定（学業）の区分（適格基準と処置） ※貸与奨学金より厳しい基準で認定されます。

認定区分	適格基準	給付奨学金の取扱い
廃止	<ul style="list-style-type: none"> ・次の1～4のいずれかに該当するとき 1. 修業年限で卒業又は修了できないことが確定したこと 2. 修得した単位数の合計数が標準単位数の5割以下であること 3. 履修科目の授業への出席率が5割以下であることその他の学修意欲が著しく低い状況にあると認められること 4. 次に示す警告の区分に該当する学業成績に連続して該当すること 	<p>【4月以降の給付奨学金の取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給付奨学金の支給を取り止めます。 (給付奨学生の資格を失います。) ・ 学校を通して「処置通知」を交付します。 <p>【4月以降の奨学金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振り込まれません。 ・ 日本学生支援機構からの「処置通知」が届くのは4月の振込日以降です。4月分の振込状況は、ご自分で通帳記帳等にて確認してください
警告	<ul style="list-style-type: none"> ・次の1～3のいずれかに該当するとき (上の「廃止」の区分に該当するものを除く。) 1. 修得した単位数の合計数が標準単位数の6割以下であること 2. GPA等が学部等における下位4分の1の範囲に属すること 3. 履修科目の授業への出席率が8割以下であることその他の学修意欲が低い状況にあると認められること 	<p>【給付奨学金の取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給付奨学金の支給は継続します。 ・ 学校を通して「処置通知」を交付します。 ・ 学業成績が回復しない場合は、「廃止」となることがあります。 <p>【4月以降の奨学金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振り込まれます。※ <p>2022年4月分の振込日は、4月21日(木)です。</p>
継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「廃止」、「警告」以外の者 	<p>【給付奨学金の取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給付奨学金の支給を継続します。 <p>【4月以降の奨学金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振り込まれます。※ <p>2022年4月分の振込日は、4月21日(木)です。</p>

※ 振込停止中の場合や他の国費を受給中で給付月額が0円となっている場合、4月からの振込みはありません。

「廃止（返還）」の判定について（返還が必要になる場合）

学業成績が著しく不良であり、災害、傷病その他のやむを得ない事由がない場合は、「廃止（返還）」（返還が必要）となり、学年の始期に遡って給付奨学金の返還を求めます。

- 「学業成績が著しく不良」・・・学修の実態が認められない状況。
目安：修得単位数の合計（累積）が標準単位数の1割以下である場合
：出席率が1割以下など、学修意欲があるとは認められない場合